

会員病院各位

「団体契約を通じた電話医療通訳の利用促進事業」への
参加会員病院の募集について

公益社団法人 全日本病院協会
会長 猪口 雄二

平素は、当協会が実施する各種事業につきまして、格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、当協会では厚生労働省「平成 30 年度 団体契約を通じた電話医療通訳の利用促進事業」に応募をし、事業実施者に採択されました。つきまして当協会では、一般社団法人ジェイ・アイ・ジー・エイチ（以下、JIGH）と電話医療通訳サービス mediPhone（メディフォン）の提供に関して契約を結び、平成 30 年 9 月 3 日（月）の電話医療通訳サービスの運用開始に向けて、本事業に参加される会員病院を募集いたします。

本事業に参加される会員病院は、初期費用及び月 30 分までの電話医療通訳（英中韓：24 時間対応、その他 14 言語※：毎日 8:30-24:00）を無料でご利用いただけます。団体契約を通じて電話医療通訳を手軽に導入できるこの機会に、ぜひ本事業にご参加いただき、外国人患者受入れ体制整備にお役立ていただけますと幸いです。なお、平成 30 年 8 月 9 日（木）に全日本病院協会会議室におきまして、事業説明会（別紙参照）も開催いたしますので、参加をご検討の会員病院におかれましては、ぜひご活用ください。

※ポルトガル語・スペイン語・ベトナム語・タイ語・ロシア語・タガログ語・フランス語・ヒンディー語・モンゴル語・ネパール語・インドネシア語・ペルシャ語・ミャンマー語・広東語の 14 言語

募集要項

1. 事業実施期間：平成 30 年 9 月 3 日(月)～平成 31 年 3 月 31 日(日)（予定）
※予算の都合上、実施期間を短縮する可能性がございます。その場合には終了時期を予め参加病院へご連絡いたします。
2. 参加対象：全日本病院協会の会員病院
3. 募集数：200 病院
4. 募集期間：平成 30 年 7 月 17 日(火)～平成 30 年 8 月 17 日(金)
5. 応募方法：別紙「参加応募用紙」に必要事項を記載の上、JIGH メディフォン事務局まで FAX またはメールにてご送付下さい。
6. 応募にあたってのご留意事項：
 - ・ 後日実施する本事業に関するアンケート調査に必ずご協力ください。
 - ・ 利用状況に係るヒアリング調査へのご協力をお願いする場合がございます。
 - ・ 事業の目的を鑑み、すでに類似サービス（電話あるいはビデオによる医療通訳サービス）をご利用の場合には、本事業への応募はご遠慮いただけますようお願い申し上げます。

- ・ 月 30 分以上のご利用があった場合、超過料金についてはメディフォン事務局よりご請求いたします（詳細については、別途参加医療機関にお知らせいたします。）。
- ・ 応募が 200 病院を超えた場合、地域性などを考慮した上で、当協会にて参加病院を選定させていただくことがございますので、予めご了承ください。

◆ 団体契約を通じた電話医療通訳の利用促進事業について

「電話による医療通訳は、対面型の通訳と比べて、①即時性がある、②対応可能な地域が限定されない、③対応可能な言語の幅が広い等の特徴があり、利便性が高いと考えられる」（厚生労働省）とされ、外国人患者の受入れ実績が豊富な医療機関を中心に効果的に活用されています。しかし、その利便性の高さにも関わらず、医療機関における認知度はまだ低いため、本年度、厚生労働省でその利用促進を目的に団体契約を行う団体の公募が行われました。

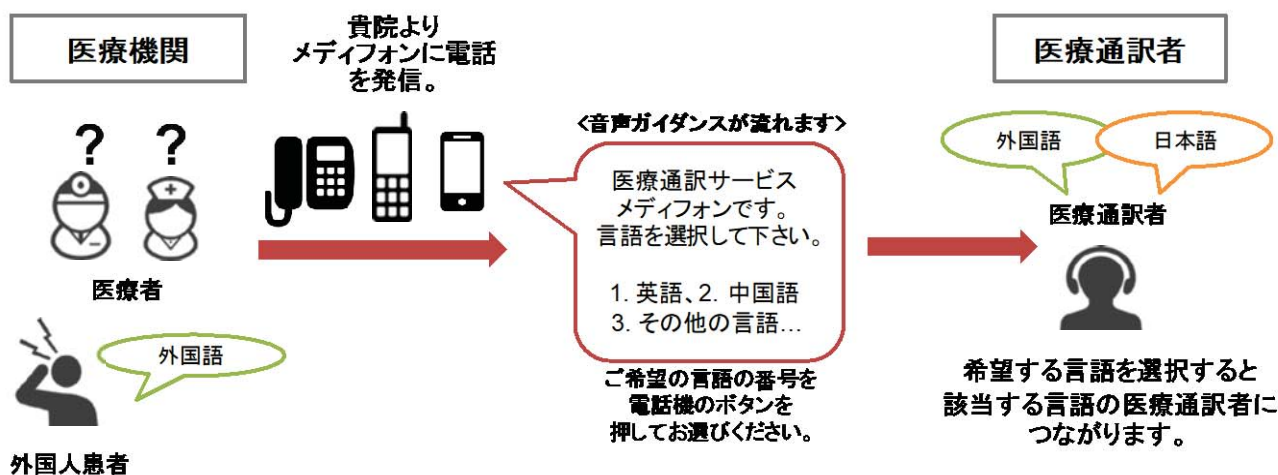
◆ 本事業を通じた電話医療通訳導入のメリット

- ・ 医療専門の電話通訳を幅広い言語（全 17 言語）で導入することで、突然の外国人患者の来院に対しても言語対応が可能になり、職員の負担軽減・トラブル防止につながる。
- ・ 医療に特化した電話通訳サービスであるため、一般通訳では対応できない救急や IC などの場面でも通訳が利用できる。
- ・ 個別契約の際に必要な、初期費用及び固定費をかけずに導入できる。
- ・ 通訳の録音データが残るため、万が一のトラブルの際に通訳内容を検証できる。
- ・ 万が一の訴訟の際に、外国人患者受入れのために努めていたという根拠になる。
- ・ サービス提供事業者側が誤訳の発生を想定した事業者保険に加入しているため、誤訳に際した備えができる（機械翻訳やボランティア・友人・知人通訳では誤訳の際の責任の所在が不明または医療機関にあるのが一般的）。

◆ 医療通訳サービス mediPhone（メディフォン）について

医療に専門性を持つ通訳者で構築する遠隔医療通訳サービスです。医療機関や医療業界で長年の経験を積んだ医療通訳者が、外国人患者とのコミュニケーションを支援いたします。

電話医療通訳の利用方法については、以下をご参照ください。



◆ 今後のスケジュール

募集開始 : 平成 30 年 7 月 17 日 (火)
事業説明会の実施 : 平成 30 年 8 月 9 日 (木)
募集締め切り : 平成 30 年 8 月 17 日 (金)
運用開始 : 平成 30 年 9 月 3 日 (月)

○事業に関するお問合せ先

全日本病院協会事務局 電話医療通訳利用促進事業担当

電話 : 03-5283-7441

FAX : 03-5283-7444

E-mail : info@ajha.or.jp

○参加登録・医療通訳サービス mediPhone (メディフォン) についてのお問合せ先

JIGH メディフォン事務局 全日本病院協会 団体契約係

電話 : 050-3184-0922

FAX : 03-6478-8286

E-mail : ajha2018@mediphone.jp

全日本病院協会 電話医療通訳の 利用促進事業 参加のメリット

初期費用及び固定費をかけずに導入可能

●初期費用

メディフォン通常価格

¥50,000 →

本事業特別価格

¥0

月30分までの
利用なら
完全無料
で導入できます

●通訳料金

メディフォン通常価格

¥50,000~/月 → ¥0 (月30分まで)

本事業特別価格

外国人患者の突然の来院に、17言語の備え

英語・中国語・韓国語（24時間365日）
ポルトガル語・スペイン語・ベトナム語・タイ語・ロシア
語・タガログ語・フランス語・ヒンディー語・モンゴル語・
ネパール語・インドネシア語・ペルシャ語・ミャンマー語・
広東語（毎日8:30-24:00）

トラブル防止やリスク対策・業務負担軽減にも

職員の負担軽減・医療安全に

医療専門の電話通訳を幅広い言語（全17言語）で導入することで、突然の外国人患者の来院に対しても言語対応が可能になり、コミュニケーションがスムーズに。ICや救急でも利用できます。

訴訟・トラブル対策として

通訳の録音データが残るため、万が一のトラブルの際に通訳内容を検証できるとともに、万が一の訴訟の際に、外国人患者受入れのための努力を行っていたという根拠にもなります。

誤訳への備え

サービス提供事業者側が誤訳の発生を想定した事業者保険に加入しているため、誤訳に際した備えも万全です（機械翻訳やボランティア・友人・知人通訳では誤訳の際の責任の所在が不明または医療機関にあるのが一般的です。）。